

## 平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	02	01	13	124520	花と緑の創出事業(取りまとめシート)		
総合計画	分野	暮らし					
	政策	2-1	環境の保全				
	施策	5	花のあるきれいなまちづくり				
目的	花いっぱい運動の推進						
対象	市民、事業者						
意図	1年を通して花と緑にふれあう場をつくる。						
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
○花と緑のまつり2016の開催 ○花と緑の会への活動支援 ○花いっぱい運動の展開 ○公共緑化業務等							
市民参画の有無 [ 対象外 ]							
市民協働の形態		共催		○ 実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛		○ 補助・助成		○ 委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	花苗の供給数	千本	計画	400	400		
			実績	246	257		
②			計画				
			実績				
③			計画				
			実績				
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	花壇実践登録件数 (花苗供給を受けた団体・個人)	件	目標	350	350		
			実績	343	351		
②			目標				
			実績				
③			目標				
			実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
成果指標については、これまで花壇実践登録団体(花苗供給を受けた団体)を対象としていたが、花苗配付の対象者は、団体・個人を問わないことから、花壇実践登録件数(花苗供給を受けた団体・個人)に見直した。 目標値については、平成26年度まで花壇の実践団体数が300団体前後で推移してきたこと、花壇実践者の高齢化が進んできていることなどから、現状維持を努める現実的な目標値として350団体を設定した。 以上の変更により、平成28年度は目標値に到達したが、今後もPR等を行いながら担い手の育成を支援する必要がある。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市総合計画でも花のあるきれいなまちづくりを施策の1つとして位置づけており、市の関与は妥当。
妥当性	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	花壇実践者や関連団体会員の高齢化が進んでいるので、PR等を行いながら、担い手の育成の支援する必要がある。実践者花壇の紹介や活動状況のPRを工夫することにより向上を図る。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費については、花苗供給方法の見直しを図っており、これ以上の削減余地はない。また、職員は当該事業を実施するための最低限の事務を行っていることから、人件費の削減余地はない。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	<input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	事業は、全市民、市内全域を対象としていることから、公平・公正である。まつりについても、対象を特定しておらず、公益性にも配慮した内容で公平・公正である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	<input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
花のあるきれいなまちづくりのために、花いっぱい運動の普及、推進を市内全域に浸透するよう花苗配付を継続し市内花壇の充実するとともに、市民が身近に花と緑を感じることもできるよう事業を継続実施する必要がある、花壇等実践者のすそ野を広げるとともに、花いっぱいのもち並みを目指す。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	02	01	13	124520	花と緑の創出事業(取りまとめシート)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		12,634	12,300		△ 334
財源内訳	国・県	7,600	7,600		
	地方債				
	その他	160	4,554		4,394
	一般財源	4,874	146		△ 4,728

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています。

事業開始の背景・経緯

昭和45年の岩手国体の開催にあたり、沿道に花壇を整備し、全国から訪れた選手団や関係者を花で迎えたことを契機に始まった。その後、昭和47年から市の名前にふさわしい花いっぱいのもちづくりを推進している。

事業概要

- 花と緑のまつり2016の開催
- 花と緑の会への活動支援
- 花いっぱい運動の展開
- 公共緑化業務等

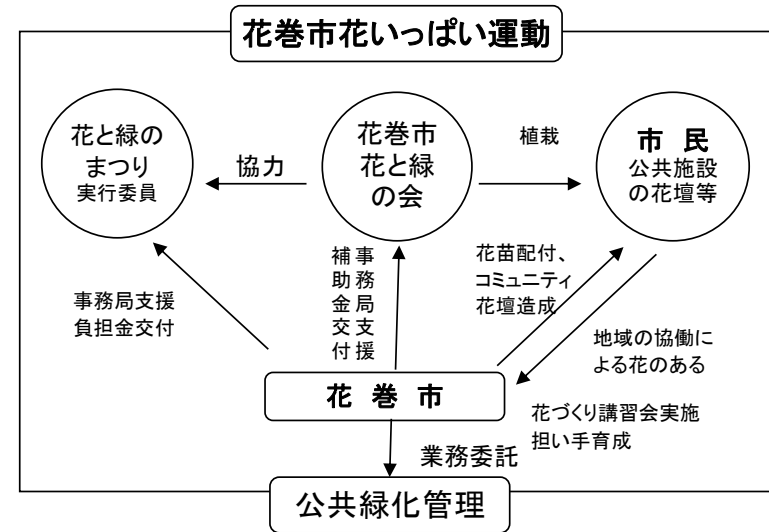
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・「花いっぱい運動」を推進する各種団体、個人等から花苗配布事業の継続を要望されている。花苗の供給方法については、市直営の圃場をH25で廃止し播種からの花苗生産を止め、H26年度から花苗業者や地域の福祉団体等への委託により花苗供給を継続。
- ・花と緑のまつりの開催については、来場者から毎年楽しみにしている等の意見があり、好評を得ている。
- ・花壇実践者や協力団体会員の高齢化が進んでいることから担い手の育成が必要である。
- ・支援団体である花と緑の会については補助支援と事務局支援を行っており、会の自主性を促すためにも将来的に事務局移管が必要である。

担当部署 部名 建設部 課名 公園緑地課 担当係長 幅下 崇則 内線 258

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



【事業費内訳】

- 1 花と緑のまつり実行委員会負担金 4,000千円  
6月3日～5日 実行委員会負担、事務局支援
- 2 花巻市花と緑の会運営補助金 100千円  
花と緑の会の花いっぱい運動の推進活動を補助支援
- 3 花苗配付委託 4,998千円  
市内の花壇実践者への花苗の申込受付、供給
- 4 花づくり講習会  
播種、花植等についての講習会を実施し、苗を育てる方法を伝播し担い手を育成（県職員を講師として招聘したため、報償費等の支出はなし）
- 5 美化推進関連業務委託料 2,452千円  
・公共緑化木病害虫防除業務委託(アメリカシロヒトリ防除)  
・公共緑化管理業務(胡四王山ボタン園、豊沢川桜並木、奥州街道名残の松冬季管理、桜町ロータリー芝地管理、田瀬農村公園等環境整備)
- 6 その他美化推進関連事業事務費等 750千円